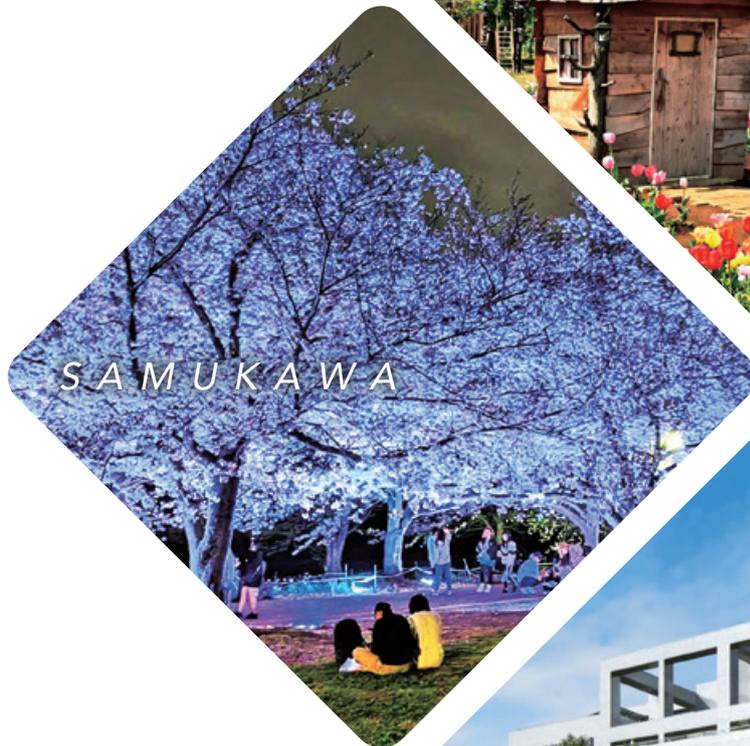


ひらしか

REPORT

2024

令和5年度 事業のご報告
(令和5年4月1日～令和6年3月31日)



基本方針

平塚信用金庫は地域住民と地元中小企業を基盤とした金融機関である。
私たちは誠実、公平、親切を信条として金融業務を通じ
地域社会の繁栄に貢献することを使命とする。

経営理念

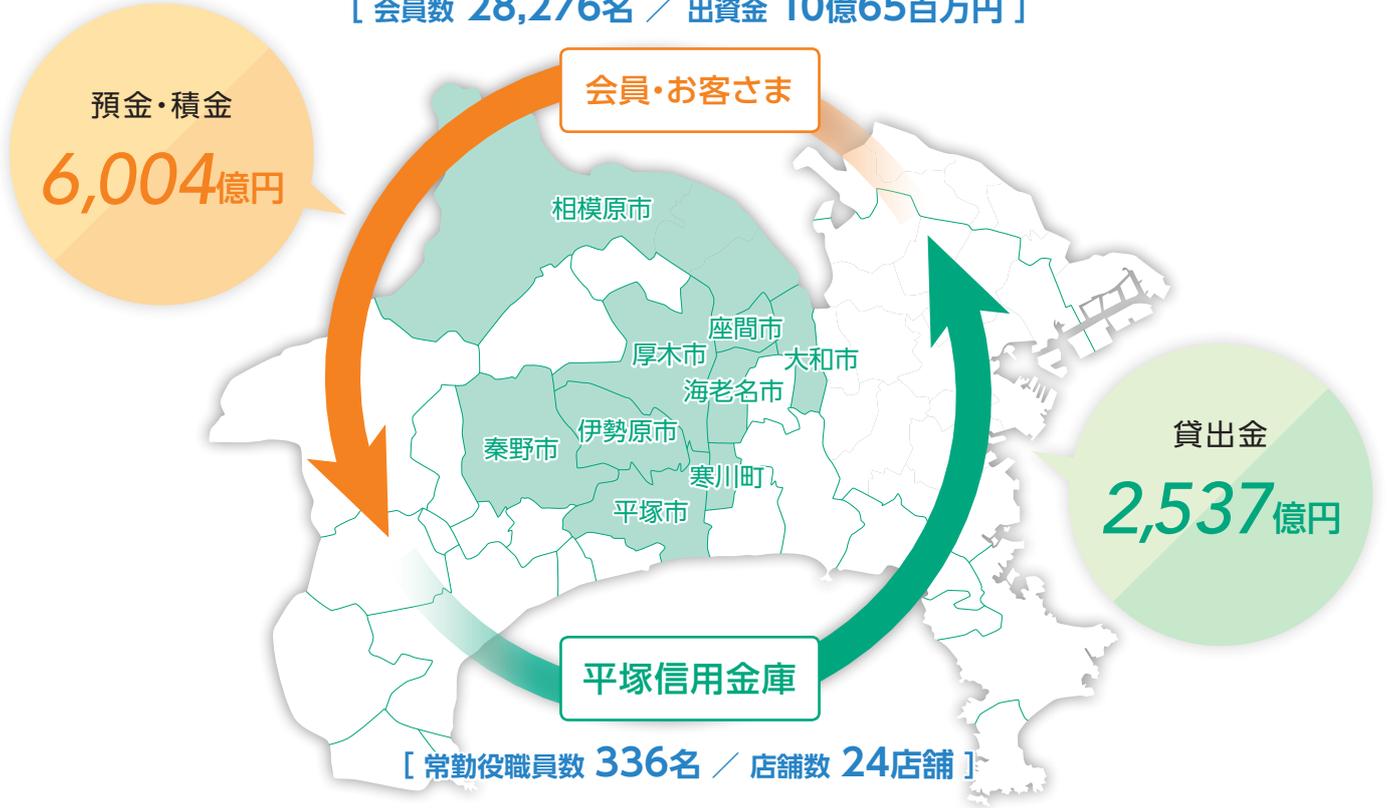
健全経営を第一義とし、良質な資金を安定的に提供し、
キメ細かな金融サービスに努めるとともに、
正確な事務処理に徹し、**「信頼される信用金庫」**をめざします。

地域に密着した営業活動を展開し、取引先の拡大を図り、
強固な経営基盤を確立するとともに、
地域の振興と地元中小企業の発展ならびに住民の生活文化の向上に貢献し、
「地元になくてはならない信用金庫」をめざします。

活力ある人材を確保し、信頼される信用金庫人の育成に努め、
活気に満ちた働きがいのある職場をつくり、お客様と職員に期待される
「魅力ある信用金庫」をめざします。

地域社会

[会員数 28,276名 / 出資金 10億65百万円]



営業地区

神奈川県平塚市、厚木市、相模原市、茅ヶ崎市、大和市、伊勢原市、秦野市、座間市、海老名市、綾瀬市、藤沢市、小田原市、横須賀市、横浜市(瀬谷区、旭区、栄区、泉区、戸塚区、緑区、青葉区、都筑区、港北区、保土ヶ谷区、金沢区)、高座郡、愛甲郡、中部、足柄上郡(中井町)、東京都町田市 (令和6年3月末時点)

平塚信用金庫のあゆみ

昭和7年11月15日

「有限責任平塚商工信用組合」として設立

昭和10年3月16日

「有限責任信用組合平塚金庫」に名称変更

昭和18年7月15日

市街地信用組合法に基づき「平塚信用組合」に改称

昭和26年10月20日

信用金庫法に基づき組織変更、「平塚信用金庫」に改称

昭和50年3月11日

新本店(現在の建物)落成、営業開始

昭和54年9月17日

自営オンラインシステムの稼働開始

昭和55年11月14日

預金1,000億円達成

昭和63年11月30日

預金2,000億円達成

平成2年9月28日

三浦信用金庫(現かながわ)、小田原信用金庫(現さがみ)との業務提携締結

平成4年9月28日

「TRiBank平塚信用金庫」を使用

平成4年10月30日

預金3,000億円達成

平成10年10月～

「TRiBankひらつか信友会」発足

平成14年8月12日

厚木信用組合の事業譲受

平成16年4月1日

相談センター「しあわせプラザ」開設

平成19年3月31日

預金4,000億円達成

平成22年9月28日

TRiBank業務提携20周年

平成27年1月5日

勘定系システムのしんきん共同センターへの移行実施

平成29年4月1日

経営サポートセンターの運営を開始

平成29年5月8日

本店ローンセンターの運営を開始

平成30年5月7日

座間ローンセンターの運営を開始

平成31年3月31日

預金5,000億円達成

令和2年4月21日

「ひらしんSDGs宣言」を公表

令和2年9月28日

TRiBank業務提携30周年

令和4年3月26日

当金庫でネーミングライツを取得した「ひらしん平塚文化芸術ホール」がオープン

令和4年4月1日

創立90周年記念特設サイトをホームページに開設

令和4年11月25日

創立90周年記念式典を「ひらしん平塚文化芸術ホール」にて開催

令和5年3月13日

須賀支店(建て替え)グランドオープン

令和6年3月31日

信用金庫法に基づく組織変更後73期連続で黒字計上



創立90周年記念特設サイト

●本誌に記載の金額は単位未満を切り捨てて表示しています。

/ ひらしんからのメッセージ /

ともに歩みつづける街のベストパートナー

ひらしん

令和5年度 経営環境および業績

令和5年度の日本経済は、長引く戦争などの地政学的リスク、気候変動、資源価格の高騰など、経済情勢の不確実性は存在する中、欧米経済は底堅く維持され、財・サービスの輸出による外需の強さに支えられました。

また、新型コロナウイルスの感染法上の分類が季節性インフルエンザと同等の5類に移行されたことにより、雇用・所得環境の改善による国内消費の下支え、省力化投資、デジタル(DX)やグリーン(GX)投資などの構造変化による設備投資が拡大し、日本経済は底堅く推移するものと予想されます。

このような状況下における当金庫の業績をご報告いたします。

預金については、公金預金に加え、法人預金、個人預金も増加したことで、期末残高は前期比21,819百万円増加の600,422百万円となりました。貸出金については、事業先向け貸出に加え、個人向け貸出も増加したことで、期末残高は前期比11,247百万円増加の253,737百万円となりました。

損益については、貸出金の増加に伴い貸出金利息収入が増加しましたが、個別貸倒引当金繰入額が増加したことなどから、経常利益は前期比38百万円減少の784百万円となりました。また、固定資産の減損や税金支払いの増加により当期純利益は前期比234百万円減少の404百万円となりました。

中期3カ年経営計画の推進

当金庫では、令和14年(2032年)の創立100周年に向け、持続可能で安定的な成長と組織力を構築していくために、「長期経営ビジョン2032」を令和2年度に策定、令和6年度より新たに「中期3カ年経営計画 2nd STAGE」を策定し取組んでおります。その1年目となる令和6年度事業計画では、重点課題として①お客さま目線の課題解決型金融の実践・強化、②生産性・効率性向上による持続可能で安定的な収益構造の構築、③経営理念・ビジョンの実現に向けた人財育成・経営管理態勢の強化の3項目を掲げています。



法人のお客さまには経営課題を共有し伴走することで実情に応じた資金繰り支援・本業支援を、個人のお客さまには資産の相談ができる最も身近な専門家として資産形成・運用支援を実践することで、地域の発展に貢献し、ともに持続的に発展できるよう尽力してまいります。

地域とともに

当金庫の使命は、お客さまや地域経済を守ることであり、これからも地域金融のプロフェッショナルとしてお客さま目線の営業活動を展開し、「ともに歩みつづける～街のベストパートナーひらしん～」にのっとり、地域やお客さまに寄り添った活動を進めてまいります。

令和6年6月
理事長 尾上 達也

令和5年度 業績のご報告

財務諸表

貸借対照表

科目		金額		(単位:百万円)	
(資産の部)		(負債の部)			
現金	3,899	預金積金	600,422		
預け金	168,917	借入金	11,600		
買入金銭債権	369	その他負債	1,823		
金銭の信託	-	賞与引当金	168		
有価証券	194,622	役員退職慰労引当金	191		
貸出金	253,737	睡眠預金払戻引当金	24		
その他資産	4,208	保証協会責任共有制度負担引当金	196		
有形固定資産	5,536	環境対策費用引当金	2		
無形固定資産	197	再評価に係る繰延税金負債	323		
前払年金費用	190	債務保証	1,079		
繰延税金資産	2,525	負債の部合計	615,831		
債務保証見返	1,079	(純資産の部)			
貸倒引当金	△1,695	出資金	1,065		
(うち個別貸倒引当金)	(△1,433)	利益剰余金	22,341		
資産の部合計	633,588	処分未済持分	△3		
		会員勘定合計	23,403		
		その他有価証券評価差額金	△6,475		
		土地再評価差額金	828		
		評価・換算差額等合計	△5,646		
		純資産の部合計	17,757		
		負債及び純資産の部合計	633,588		

損益計算書

科目		金額		(単位:百万円)	
経常収益		6,807			
資金運用収益	5,582				
役務取引等収益	999				
その他業務収益	57				
その他経常収益	168				
経常費用		6,023			
資金調達費用	73				
役務取引等費用	432				
その他業務費用	577				
経費	4,675				
その他経常費用	264				
経常利益		784			
特別損失		21			
税引前当期純利益		762			
法人税、住民税及び事業税	346				
法人税等調整額	11				
法人税等合計		358			
当期純利益		404			
繰越金(当期首残高)		1,076			
当期末処分剰余金		1,480			

剰余金処分計算書

科目		金額		(単位:千円)	
当期末処分剰余金		1,480,646			
積立金取崩額	-				
剰余金処分量		21,111			
利益準備金	-				
普通出資に対する配当金	21,111				
特別積立金	-				
繰越金(当期末残高)		1,459,535			

収益の状況

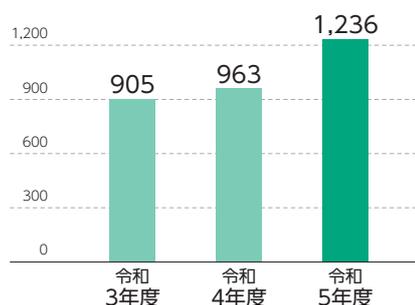
業務純益は、有価証券残高の減少により有価証券利息配当金が減少したものの、貸出金残高の増加により貸出金利息が増加したことや一般貸倒引当金繰入額が減少したことなどにより、前期比28.40%増加の12億36百万円となりました。

また、経常利益は個別貸倒引当金繰入額が増加したことなどにより前期比4.70%減少の7億84百万円となりました。

当期純利益は固定資産の減損損失を計上したことや、税負担が増加したことにより前期比36.76%減少の4億4百万円となりました。

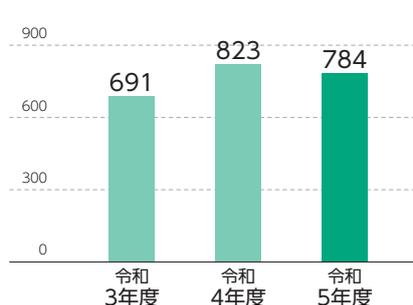
業務純益

(単位:百万円)



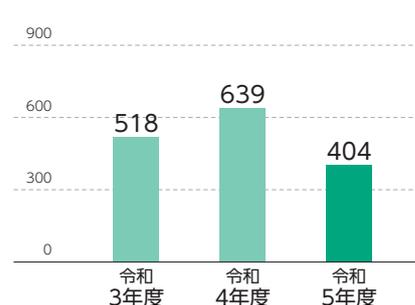
経常利益

(単位:百万円)



当期純利益

(単位:百万円)



資産・負債の状況

○預金・積金

期末残高は前期比3.77%増加の6,004億22百万円となりました。

○貸出金

期末残高は前期比4.63%増加の2,537億37百万円となりました。貸出審査基準に基づく厳正な審査を行い、特定のお客さまや業種へ偏ることなく貸出を行うよう努めています。

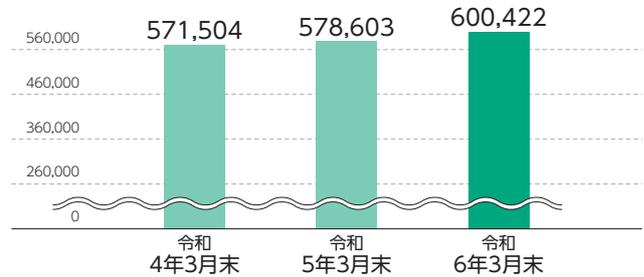
○余裕資金運用

有価証券の期末残高は前期比12.58%減少の1,946億22百万円となりました。有価証券は安全性を重視した運用を行っています。

また、預け金の期末残高は前期比26.46%増加の1,689億17百万円となりました。

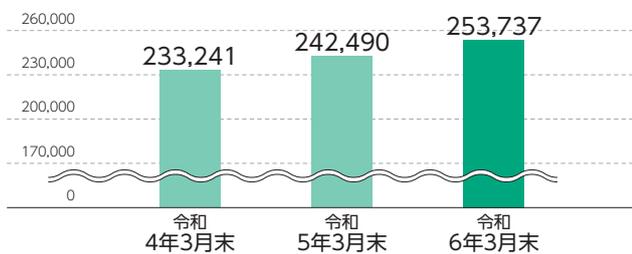
預金・積金

(単位:百万円)



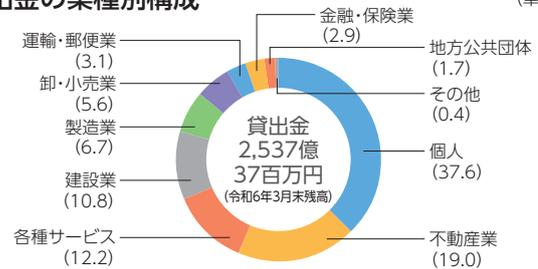
貸出金

(単位:百万円)



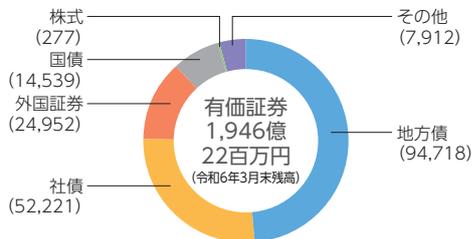
貸出金の業種別構成

(単位:%)



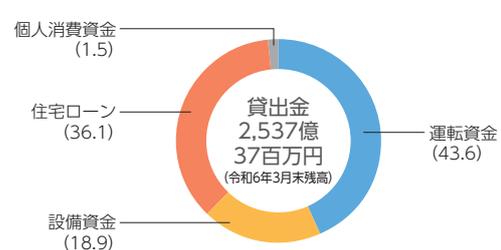
有価証券の種類別構成

(単位:百万円)



貸出金資金使途別内訳

(単位:%)

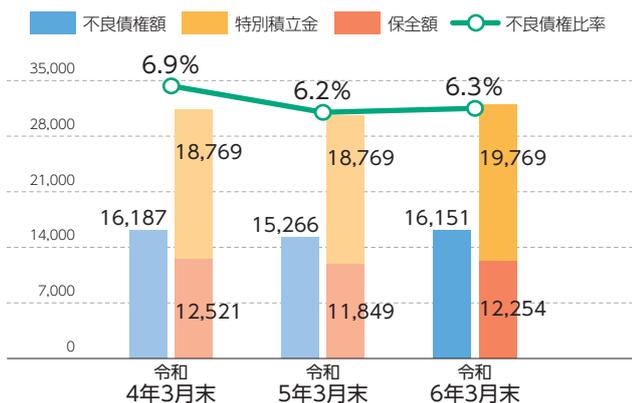


不良債権の状況

不良債権額は前期比8億85百万円増加しました。担保・保証等による回収見込み額と貸倒引当金からなる保全額によって不良債権をカバーしており、保全率は75.87%となっています。また、保全額に加えて、特別積立金などで不良債権をカバーしており、健全な経営を行っています。

不良債権と保全額

(単位:百万円)

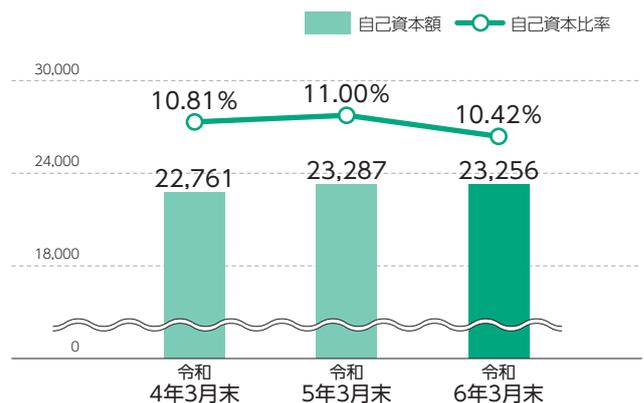


自己資本比率の状況

自己資本比率は、利益を計上したものの、一般貸倒引当金の減少などにより自己資本額が減少し、貸出金の増加などによりリスク・アセットが増加したことから、前期比0.58ポイント低下の10.42%となりました。国内基準である4%を大きく上回り健全性を維持しています。

自己資本額と自己資本比率

(単位:百万円)



SDGs 重点推進項目

平塚信用金庫は、国連の提唱するSDGs(持続可能な開発目標)の理念に賛同し、金融業務を通じ地域社会の繁栄に貢献し「地元になくてはならない信用金庫」として、SDGsの普及と地域課題の解決に努めてまいります。

地域経済の活性化

P7-10



地域と地元中小企業の多様な課題の解決をご支援することで、地域の振興と地元中小企業の発展に貢献します。



地域社会への貢献

P11-13



地域とともに歩む金融機関として、地域社会の文化・スポーツ・事業・暮らし等の活動に積極的に参画し、住民の生活文化の向上に貢献します。



環境保全

P14



金融機関の本来業務を通じて環境保全に貢献するとともに、省資源、省エネルギー対策の推進による資源の効率的利用を通じて事業活動に伴う環境負荷の低減に努めます。



人財育成

P14



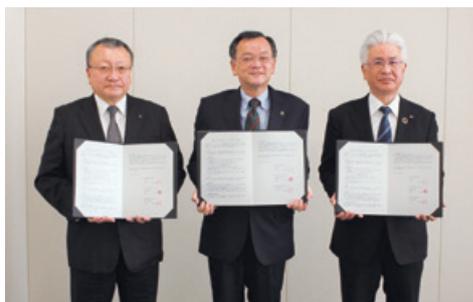
信頼される信用金庫人の育成に努め、活気に満ちた動きがいのある職場をつくるとともに、地域の未来を担う子どもたちの教育支援に積極的に取組みます。



トピックス

平塚市、平塚商工会議所と連携協定締結

当金庫は、平塚市、平塚商工会議所と平塚駅周辺地区の持続可能なまちづくりの実現を目指し、連携協定を締結しました。様々な金融支援や情報提供を行い、市街地の活性化に向け取組んでいきます。



海老名市、寒川町より表彰

当金庫が実施した子ども向けの寄付金や図書への寄贈に対して、産業、経済、文化、社会等の振興に寄与した団体として、海老名市と寒川町より表彰されました。



海老名市表彰の様子



個人のお客さまへの取組み

■ ひらしんと考えるあなたのライフプラン ■



社会人としてスタートした皆さまのライフプランをサポートします。まずは口座開設からスタートです。

ひらしんで口座開設

インターネット
バンキング
パーソナルWeb
(個人向け)

振込/残高照会/入金金明細照会/
取引履歴照会/保有資産照会/
パーソナルWeb契約口座の事故届/
税金・各種料金の払込

営業店窓口支援システム

窓口に設置したタブレットを操作
いただくことで、口座開設やご入
金・お引き出し、税金支払、お振込、
ご両替、ご解約時のお手続きができ
ます。現在一部の店舗へ設置してお
りますが、順次設置店舗を拡大予定
です。



来店予約サービス

下記のお取引について、スマートフォンやパソコンからいつでもご予約いただけます。

対象お取引

- 資産運用のご相談
- 新規口座開設
- 相続のご相談
- 住所変更等各種お手続き
- 住宅ローン、各種ローンのご相談
- 創業、事業性融資のご相談



*「来店予約サービス」のご予約は、来店希望日の31日前から3日前までにご予約いただけます。
*来店予約の対象のお取引及びご来店時のお持ち物など予約可能なお手続きは店舗により異なります。

お問い合わせ先

平塚信用金庫
営業統括部 個人サポート課

☎0120-487-607

平日:9:00~17:00
(土日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

「ご予約」は
こちらから

*ご予約には
メールアドレスが
必要となります。



はじめる世代

お子さまの教育資金や住宅の購入など支出が多くなる世代です。万一の場合に備えながら、資金計画をしっかり立てましょう。

各種ローン

皆さまの相談にお応えるため日曜日にも相談・申し込み
ができる「ローンセンター」を設置しております。

営業時間等

月・火・木・金・日/9:30~16:00
ご予約により19:00まで受付いたします。

【休業日】水曜日・土曜日・祝日・年末年始

(ゴールデンウィーク及び年末年始期間中の日曜日、
本店ローンセンターのみ七夕まつり期間中の日曜日)

ご予約・お問い合わせ

本店ローンセンター(本店2階)

☎0463-25-6378

座間ローンセンター(座間支店内)

☎046-240-7917



そだてる世代

ゆとりあるセカンドライフのために、働き盛りの今から計画的に準備していきましょう。

資産運用・資産形成

投資信託や生命保険など資産運用のご準備は
「相談センターしあわせプラザ」又は
お近くの店舗でご相談いただけます。

資産運用相談

予約制

平日/9:00~16:00 当日のご連絡でも受付いたします。

ご予約・お問い合わせ

しあわせプラザ(本店2階) ☎0463-25-6730

投信インターネットサービス

スマートフォン/パソコン等から投資信託のお取引ができます。

- ご利用いただけるお客さま
個人のお客さま
*ご利用開始時には窓口で投信取引口座の開設及び
パーソナルWebのお申込みが必要となります。
- 購入時手数料
店頭お取引の20%割引となります。
*ノーロードファンド及びつみたて投信は除きます。
- ご利用時間
平日7:00~23:00/土日・祝日8:00~23:00



*投信インターネット
サービスの
詳細はこちらから

準備する世代

セカンドライフを楽しみながら、大切な家族のことを考え、つなぐ準備をはじめましょう。

年金・法律・税務のご相談

セカンドライフのご相談は「相談センターしあわせプラザ」
又はお近くの店舗でご相談いただけます。

ご予約・お問い合わせ

しあわせプラザ(本店2階) ☎0463-25-6730

年金相談

予約制

法律相談

予約制

税務相談

予約制

平日
9:00~16:00
当日のご連絡でも
受付いたします。

弁護士がお答えします。
第1、第3木曜日
13:30~16:00
初回については
無料となります。

税理士がお答えします。
第2、第4木曜日
13:30~16:00
初回については
無料となります。



つなぐ世代

法人のお客さまへの取組み

■ ステージ別サポート お客さまとともに ■



創業

あらゆる面から創業をサポートします。

- 事業計画、資金・収支計画の策定
- 創業融資制度やクラウドファンディング等の資金調達
- 外部機関と連携した経営相談

ひらしん創業応援パッケージ

当金庫で口座開設予定又は口座をお持ちの事業開始5年未満のお客さまを応援します。

【お問い合わせ先】

- ・お取引店舗
- ・経営サポートセンター 電話:0463-24-3031



成長

お客さまの販路拡大、ビジネスマッチングなどサポートします。

- 外部機関や専門家等と連携し、セミナー・商談会の開催、ビジネスマッチングによる販路拡大支援
- 各種補助金の情報提供、複雑な申請手続まで支援
- ICTを活用し、業務効率化、人材不足解消、コスト削減、生産性向上等の課題解決に向けたサポート

ひらしんBig Advance

全国の金融機関が連携。地域の中小企業の成長を支援するプラットフォームを活用し、クラウドサービスにて販路拡大に向けたビジネスマッチングをサポートします。

【お問い合わせ先】

- ・お取引店舗
- ・経営サポートセンター 電話:0463-24-3031



成熟

事業の活性化や経営上の問題解決、また、経営体質の改善をサポートします。

- 経営コンサルティング
- 経営改善計画書の策定支援
- 多くの外部機関と連携し、新卒・中途・即戦力・アルバイト等、お客さまのニーズに対応した人材を紹介
- 経験・知識が豊富な新現役との交流会を毎年開催、お客さまの課題解決に必要な人材確保をサポート

【お問い合わせ先】

- ・お取引店舗
- ・経営サポートセンター 電話:0463-24-3031

まずは、ひらしんにご相談ください



後継者や自社株式の問題、オーナーさまの相続対策などのご相談に対応します。

- 個別相談の引受け
- 専門的な支援活動を実施するよう外部機関との連携を強化
- 外部機関や各自治体と連携し、事業承継セミナーを開催

【お問い合わせ先】

- ・お取引店舗
- ・経営サポートセンター 電話:0463-24-3031



「事業承継セミナー」の様子

承継

■ お客さまの課題を徹底サポート ■

飲食業開業をサポート

創業支援

当金庫は創業時の事業計画策定や経営課題の解決に取り組んでいます。
キッチンカーによる飲食販売の開業を希望されるお客さまに対し、資金調達はもちろんのこと、事業計画策定や外部機関と連携したキャッシュレス決済システムの導入支援を行うことで、開業をサポートすることができました。



- 当金庫の取組み(令和5年度):
当金庫が関与した創業支援相談件数は438件です。

ものづくり補助金の申請をサポート

補助金申請

補助金の情報収集や申請方法についてお困りのお客さまも多いと思います。当金庫では、各種補助金の情報提供及び申請支援を積極的に行っています。

A社の設備導入計画を聞いた担当者は、ものづくり補助金の情報を提供しました。申請についても、外部専門家と連携しながら計画書をブラッシュアップしサポートしたことで無事採択に結びつけ、お客さまから高くご評価いただきました。



- 当金庫の取組み(令和5年度):
当金庫が関与した補助金支援件数は30件です。

M&Aによる事業承継をサポート

事業承継

事業承継はお客さまにとって重要な経営課題のひとつです。
B社は、永年の営業基盤により毎期安定した売上を確保していましたが、後継者が不在であったことから、M&Aによる事業譲渡を行いました。当金庫が譲受先の紹介や各種手続きのサポートを行ったことで、円滑な承継を行うことができました。



- 当金庫の取組み(令和5年度):
当金庫が関与した事業承継相談件数は71件です。

経営者保証に関する ガイドライン の取組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、「経営者保証に関する取組方針」を策定しています。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドライン等の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

なお、令和5年度に当金庫において、新規に無保証で融資をした件数は1,718件、新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合は55.61%、保証契約を解除した件数は65件でした。また、同ガイドラインに基づく保証債務整理(当金庫をメイン金融機関として実施したものに限り)が成立したものはありませんでした。



経営者保証に関する
取組方針

ひらしん次世代ビジネスクラブ 講演会・交流会・研修会開催

若手経営者や後継者同士の交流と研鑽を目的に、講演会、交流会、日帰りバス研修会を実施。情報交換や学びの機会を創出することができました。



中小企業のための脱炭素経営のすすめ セミナー開催

当金庫、平塚市、一般財団法人持続性推進機構、信金中央金庫の共催により、セミナーを開催しました。脱炭素経営の導入、全国的な取組みの動向、補助金や融資制度を活用した設備投資などを具体的に紹介しました。



厚木市、厚木商工会議所と連携協定締結

厚木市内の中小企業の経営支援において事業者の成長を促進するため、当金庫、厚木市、厚木商工会議所の3者による連携協定を締結しました。お互いの特性を活かし連携を深め、地域の産業振興に取り組んでいきます。



相模原市と包括連携協定締結

相互連携と協働による活動を推進し、地域の諸課題に迅速かつ適切に対応することで、活力ある個性豊かな地域社会の形成と発展及び市民サービスのより一層の向上に寄与することを目的とし、包括連携協定を締結しました。



商工組合中央金庫と シンジケート・ローンに関する覚書締結

当金庫、かながわ信用金庫、さがみ信用金庫のTRIBankグループと商工組合中央金庫は、中小企業へのソリューション提案を強化するため、覚書を締結しました。地域金融機関と公的金融機関の持つそれぞれの機能や特性を活かし、お客さまの資金調達をサポートします。



「第71回湘南ひらつか七夕まつり」に参加

平塚市の夏の風物詩である湘南ひらつか七夕まつりが開催され、当金庫も大型七夕飾りを掲出し、職員が七夕おどりパレードに参加しました。



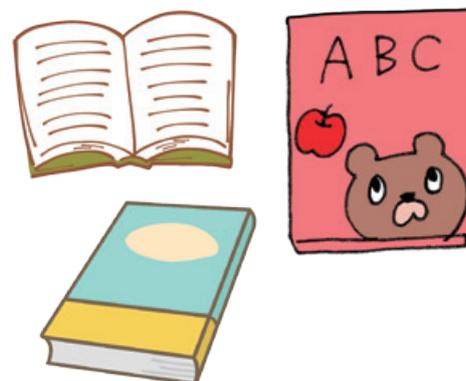
湘南ベルマーレ「平塚信用金庫スペシャルデー」を開催

当金庫特設ブースにて、湘南ベルマーレとの思い出が詰まった写真を展示し、多くのサポーターの皆さままで賑わいました。



「こどものみらい古本募金」に参加

こどもの貧困解消等の社会的課題解決に向けた取組みとして、家庭や企業から集めた本を提携する古本販売業者に送付し、その買取金額をこどもたちへ支援を行う団体に寄付する取組みに参加しました。地域の皆さまのご協力のもとたくさんのお本が集まり、寄付することができました。



食品の寄付運動「ひらしんフードドライブ」の実施

食品ロス削減等の社会的課題解決に向けた取組みとして、家庭や企業から食品を持ち寄り、地域のフードバンクを通じて食の支援が必要な方や、子ども食堂・母子支援施設に届ける運動を実施しました。地域の皆さまご協力のもと、たくさんの食品を寄付することができました。



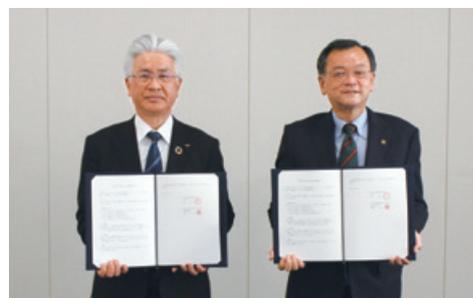
犯罪収益の移転防止対策に関する協定締結

神奈川県警と神奈川県内8信用金庫は、不正な口座の犯罪利用の根絶に向けて連携を強めるため、信金業界で初めて協定を締結しました。お互いの連携を密にし、犯罪収益の移転防止に取り組んでいきます。



平塚市と地方創生に係る移住・定住促進に関する連携協定締結

当金庫は平塚市の魅力をPRするため、以前より平塚市と協力し市内店舗のデジタルサイネージを活用した情報発信を行っています。今回の協定締結によりさらに連携を深め、平塚市の魅力発信に貢献していきます。



「認知症予防セミナー」の実施

当金庫、フコクしんらい生命保険株式会社、KUMON学習療法センターの共催により、脳機能の活性化と認知症の進行抑止・改善や予防に効果のある「学習療法」について講演や映画の上映を行い、多くの方に参加いただきました。



「ひらしん名産品セレクションMAP 第2弾」発行

地域名産品を発掘・発信するプロジェクトの一環として、当金庫職員が「地域レポーター」となり、本支店所在地である8市1町の地域名産品50品を紹介するマップ第2弾を発行しました。



ひらしん名産品
セレクションMAP第2弾



「ひらつか産業FES」に協賛

平塚市商工会議所主催の行事として、平塚市内からお取引先を含む幅広い業種の企業が出展しました。当金庫もブースを出店し模擬紙幣の展示や商品の紹介を行い、多くのお客さまで賑わいました。



小中学生の各種スポーツイベントに協賛

「平塚少年柔道大会」、「平塚市少年野球大会」が開催され、小中学生が熱戦を繰り広げました。これからも地域社会のスポーツ事業等に積極的に参画いたします。



「愛の献血運動」を実施

毎年「信用金庫の日」にあわせ実施しています。当金庫職員をはじめ、呼び掛けに応じていただいた平塚駅利用者など50名の方に献血の協力をいただきました。



八幡支店に災害用井戸を設置

地震等災害発生時に地域のみなさまに生活用水として役立てていただくため、「災害用井戸」を本店営業部、追分支店、寒川支店に続き、八幡支店に設置しました。





地域金融機関として環境保全活動を企業の社会的責任と位置付け、環境への負荷が少なく持続可能な社会の構築に向けた「平塚信用金庫環境方針」を策定し、全役職員が同じ認識を持って取組んでいます。

TRiBankエコプロジェクト

平塚、かながわ、さがみの3信用金庫によるTRiBankエコプロジェクトでは、環境に配慮した金融商品やサービスの提供、海岸・河川清掃などを行っています。

●海岸・河川清掃

TRiBankはそれぞれの営業エリア内の海岸・河川清掃に取組んでいます。当金庫ではコロナ禍を経て4年ぶりに開催し、役職員と家族など342名が参加し、約250kgのごみを拾いました。



女性職員に関する行動計画

当金庫の女性職員が勤務を継続でき、活躍できる環境を整備するための5ヵ年行動計画を策定しています。

期間／令和3年4月1日～令和8年3月31日までの5ヵ年

目標 1	監督職と監督職に準ずる検証者の女性の割合を60%以上にする。	目標 2	男性の平均勤続年数に対する女性の平均勤続年数の割合を70%以上とする。
取組内容	(令和3年4月～) ●女性活躍促進部会における定期的な意見交換の実施。 ●女性職員が管理職・監督職に必要な知識・スキルを身に付けるための階層別・職能別に分けた研修を実施。 ●専能職の女性職員の中から、適性・希望がある職員へ通知または声掛けで総合職への転換を促進。 (令和3年10月～) ●文書を通じて、役職員にeラーニングの利用促進を図る。	取組内容	(令和3年4月～) ●女性職員の育児休業取得率100%を文書・声掛けで通知し、維持。 ●企業主導型保育園との連携を維持し、育児休業から復職しやすい環境を整備。 ●金庫所定のノー残業デーを継続実施し、役職員のワーク・ライフ・バランスを維持。 ●通知文書等により、管理者の残業時間抑制を促す。

ワーク・ライフ・バランス(仕事と家庭の調和)の取組み

「神奈川県家庭教育協力事業者」の認証と「かながわ子育て応援団」の認証マークを取得し、育児休業取得、所定外労働時間の削減、地域の子どもや職員家族の育成への取組みを行っています。また、令和6年4月より育児短時間勤務制度を小学3年生まで取得できるよう制度を拡充するなど、子どもを持つ職員が働きやすい職場の構築を目指しています。



その他の主な取組み

- 保育園との連携
- メモリアル休暇(誕生月休暇)
- リフレッシュ休暇
- ミニリフレッシュ休暇
- イクボス宣言

地域の子どもたちへ図書を寄贈

当金庫営業エリア8市1町へ毎年図書を寄贈しています。子どもたちの読書に親しむ機会を増やし、健やかな成長を支援します。



大和市へ寄贈した様子

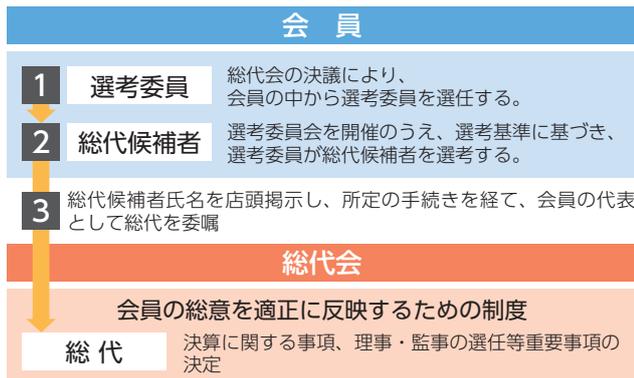
神奈川大学で寄付講座を開講

経営学部の専攻科目「中小企業経営論」として開講しています。中小企業診断士などの資格を持つ当金庫職員がリレー形式で講師となるユニークな授業を行っています。



総代会制度について

信用金庫は、会員同士の「相互信頼」と「互恵」の精神を基本理念に、会員一人ひとりの意見を最大の価値とする協同組織金融機関です。従って、会員は出資口数に関係なく、1人1票の議決権を持ち、総会を通じて当金庫の経営に参加することとなります。しかし、当金庫では会員数がたいへん多く、総会の開催は事実上不可能です。そ



こで当金庫では、会員の総意を適正に反映し、充実した審議を確保するため、総会に代えて総代会制度を採用しています。

この総代会は、決算、取扱業務の決定、理事・監事の選任等の重要事項を決議する最高意思決定機関です。従って、総代会は、総会と同様に会員一人ひとりの意見が当金庫の経営に反映されるよう、総代構成のバランス等に配慮し、選任区域毎に総代候補者を選考する選考委員会を設け、会員の中から適正な手続きにより選任された総代により運営されます。

更に、当金庫では、総代会に限定することなく、業況報告会や日常の事業活動を通じて、総代や会員とのコミュニケーションを大切にし、様々な経営改善に取り組んでいます。

なお、総代会の運営に関するご意見やご要望につきましては、お近くの営業店までお寄せください。

総代とその選任方法

総代の任期・定数

- 総代の任期は3年です。
- 総代の定数は80名以上120名以内で、会員数に応じて選任区域ごとに定められています。なお、令和6年6月26日現在の総代数は101名です。

総代の選任方法

総代は、会員の代表として、会員の総意を当金庫の経営に反映させる重要な役割を担っています。そこで総代の選考は総代候補者選考基準に基づき次の3つの手続きを経て選任されます。

- ① 総代会の決議により、会員の中から総代候補者選考委員を選任する。
- ② 選考委員会を開催のうえ、総代候補者選考委員が総代候補者を選考する。

- ③ 上記②により選考された総代候補者を会員が信任する(異議があれば申し立てる)。

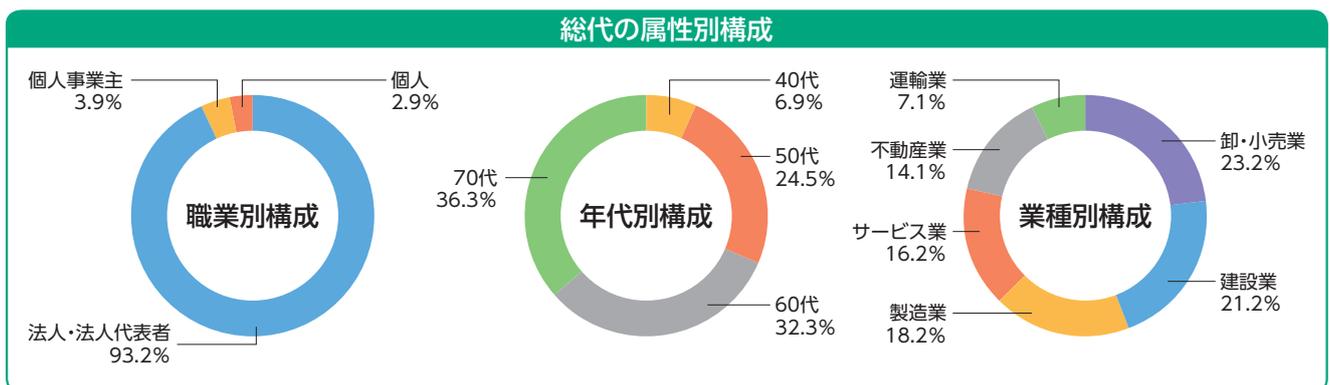
総代候補者選考基準

資格要件

- 当金庫の会員であること
- 就任時78歳未満であること

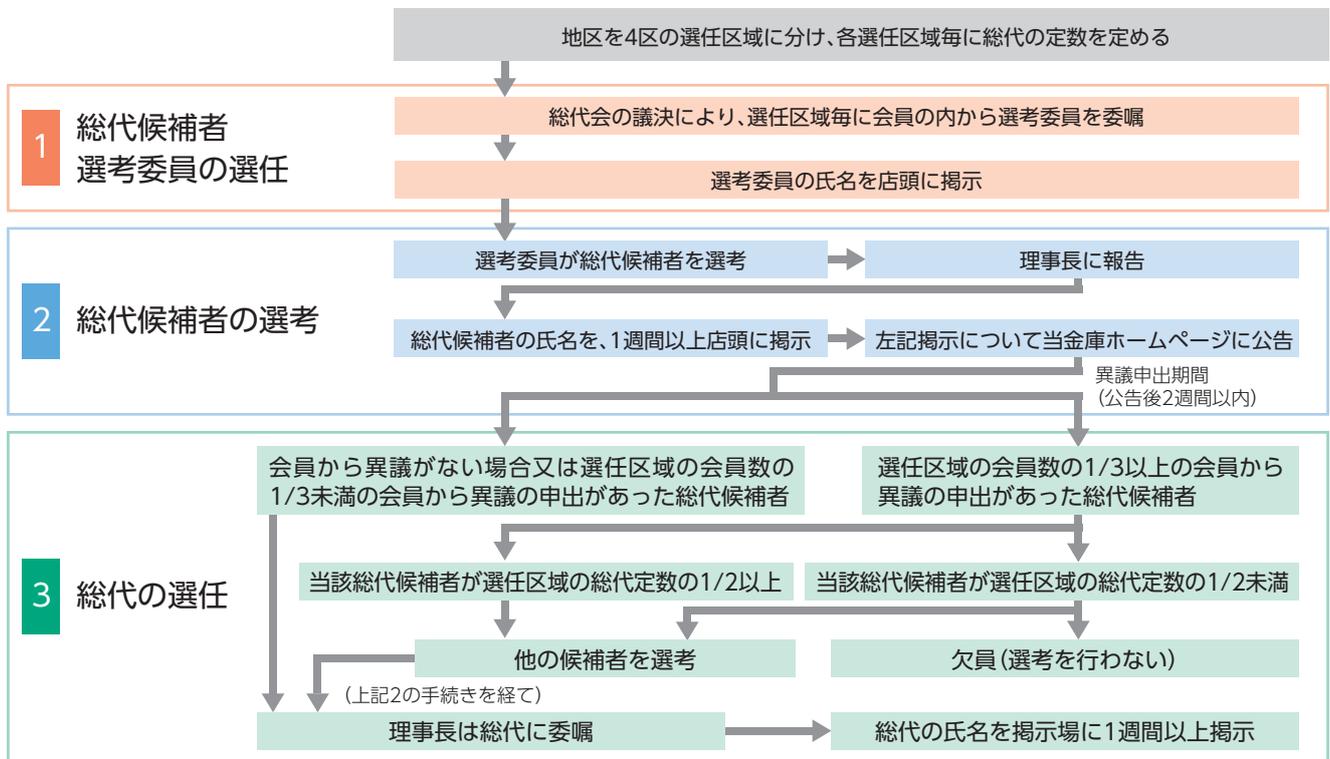
適格要件

- 総代として相応しい人格、見識を有する方
- 地域における信望が厚い方
- 当金庫の理念・使命をよく理解され、当金庫との緊密な取引関係を有する方
- 当金庫の発展にご協力いただける方



(注) 業種別の構成比は法人・法人代表者および個人事業主に限る。

総代が選任されるまでの手続きについて



令和6年度通常総代会決議事項等について

令和6年6月26日、令和6年度通常総代会を開催し、第81期業務報告、貸借対照表および損益計算書の件について報告するとともに、右記の件を決議しました。

- | | |
|-------|-------------------|
| 第1号議案 | 第81期剰余金処分案承認の件 |
| 第2号議案 | 会計監査人選任の件 |
| 第3号議案 | 定款第15条に基づく会員除名の件 |
| 第4号議案 | 総代候補者選考委員選任の件 |
| 第5号議案 | 任期満了に伴う理事及び監事選任の件 |
| 第6号議案 | 退任理事に対する退職慰労金贈呈の件 |

総代のご紹介(101名)

(令和6年6月26日現在)

第1区	地域名	平塚市、小田原市、中郡大磯町、中郡二宮町、足柄上郡中井町																																											
浅田富雄③	浅沼真一③	浅沼 平⑦	麻生政雄④	荒井寿一③	安藤公一③	安藤哲史⑩	石川一郎①	石原健次⑤	井上雅己①	江藤慎太郎①	神山卓大⑩	小泉光一郎⑩	小長井衛⑨	小林 誠③	坂部永資②	嶋津 清②	清水孝一⑥	志村一浩②	杉山 元④	高橋 實⑪	高橋幸伸③	瀧澤英行②	竹内圭介③	築田寿男④	常盤卓嗣②	長尾治道⑤	長谷川辰巳⑧	長谷川訓章⑪	長谷川康幸④	八田直人④	馬場昭彦③	原澤正佑⑨	日坂壽則⑦	平野 勝③	福澤善郎①	福澤美子⑤	本多正男④	眞壁 潔⑥	松上潤司③	水越丈二③	水島米子④	蓑島 亨②	宮代朝彰③	向山久光③	渡邊達比古④ (46名)
第2区	地域名	厚木市、伊勢原市、秦野市、愛甲郡愛川町、愛甲郡清川村																																											
相澤 誠⑧	市川信也①	内田卓弘①	内田岳伯①	荻原 敦①	神崎 進⑦	蜘蛛忠之⑥	小島正也①	寒河江清④	坂本英夫③	鈴木康弘②	田村 榮⑩	葛籠貴ゆかり①	難波郁夫④	藤川孝幸⑩	水島健一⑪	望月喜代志④	山田 勉②	山本善一②	渡部宏章② (20名)																										
第3区	地域名	茅ヶ崎市、藤沢市、高座郡寒川町、大和市、座間市、海老名市、綾瀬市、横須賀市、横浜市の一部																																											
市川雅史②	市原美智雄⑥	大島伊久夫⑥	小栗裕治①	尾崎誠一⑨	落合孝美④	加藤真一③	金子一茂④	菊池 寛⑥	熊切雄一郎③	小島将勝①	鈴木成憲⑥	高村将名②	田澤英志③	田邊外英④	中村 豊③	野口 隆②	古木普総②	三留寿一③	望月克祐③	若林克二①	渡邊一三⑩ (22名)																								
第4区	地域名	相模原市、東京都町田市																																											
朝見 清⑪	有馬真紀子①	安西正行⑤	和泉佳子①	川崎 孝⑧	川崎正和②	神田恭宏③	鈴木峰陽⑤	高橋 純②	中丸昭広①	中丸和也①	藤井勇人⑤	渡辺 智③ (13名)																																	

氏名の後の数字は就任回数です。

(五十音順、敬称略)

平塚信用金庫の経営体制

役員と組織

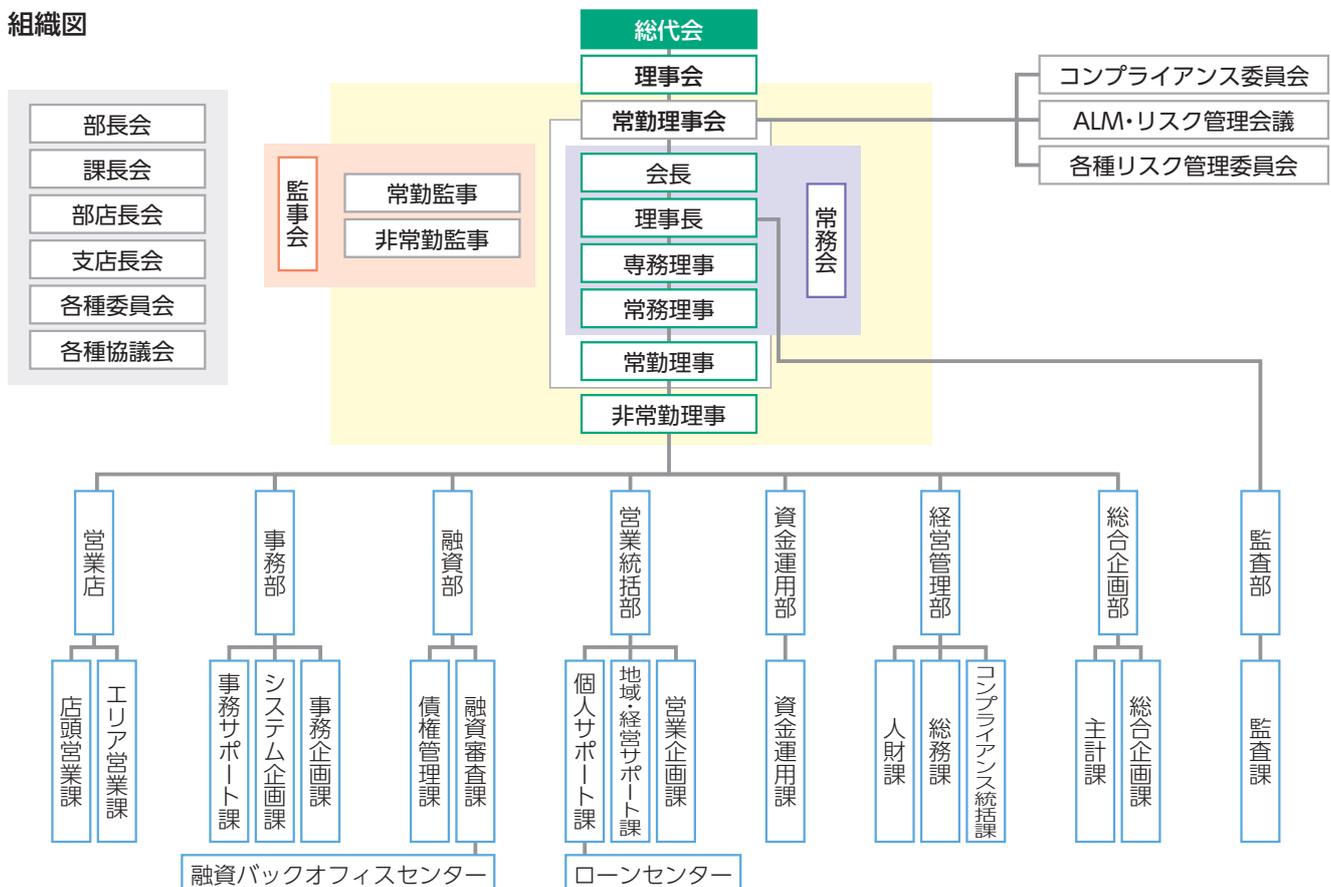
(令和6年6月26日現在)

理事長	尾上 達也	常勤理事／相談役	石崎 明
常務理事	高山 雅彦	非常勤理事	片野 之万 ^(※1)
常務理事	井 萱 誠	非常勤理事	鈴木 喜明 ^(※1)
常務理事	舩水 陽二	常勤監事	三 簾 隆 司
常務理事	市川 雅範	非常勤監事	梯 和 恭 ^(※2)
常勤理事	五十嵐 宏史	非常勤監事	小林 仁
常勤理事	福井 敏文		

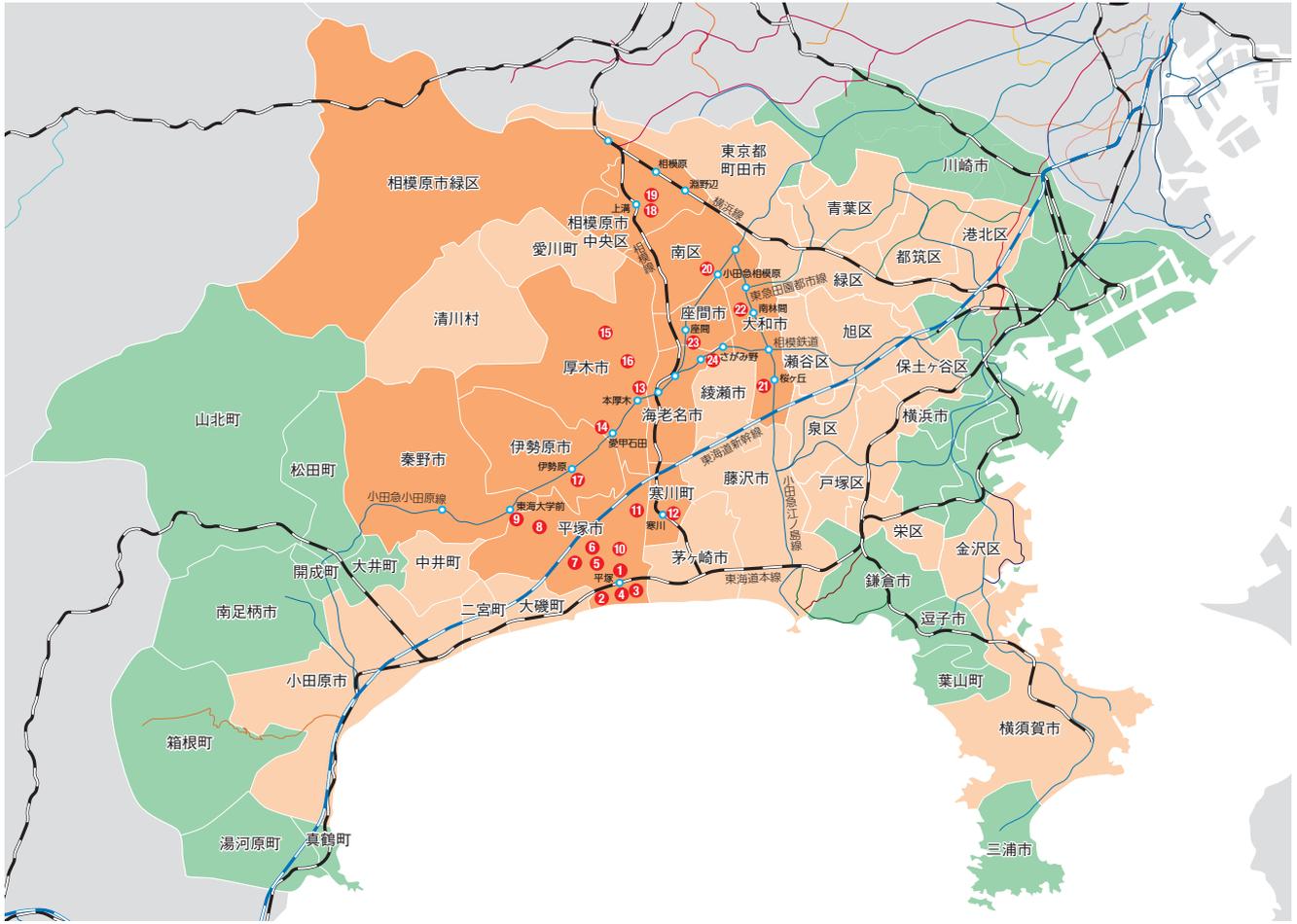
※1の理事については、信用金庫業界の「総代会の機能向上策等に関する業界申し合わせ」に基づく職員外理事です。

※2の監事については、信用金庫法第32条第5項に定める員外監事です。

組織図



店舗一覽



店舗ネットワーク

(令和6年6月1日現在)

	エリア名	店舗名	所在地	電話番号
平塚南グループ	平塚中央エリア	① 本店営業部	平塚市紅谷町11-19	0463-23-1234
		② 花水支店	平塚市壘平9-16	0463-32-2548
	ビーチエリア	③ 須賀支店 (預)	平塚市札場町12-15	0463-21-3172
		④ 南口支店 (預)	平塚市八重咲町2-4	0463-24-2345
平塚北グループ	追分エリア	⑤ 追分支店	平塚市豊原町7-18	0463-32-0304
		⑥ 中原支店	平塚市中原2-24-23	0463-31-6481
	旭エリア	⑦ 旭支店	平塚市徳延750	0463-34-2311
	金目・秦野エリア	⑧ 金目支店	平塚市南金目1066-2	0463-59-1570
		⑨ 東海大学駅前支店 (預)	秦野市南矢名1-12-16	0463-78-0111
銀河エリア	⑩ 八幡支店	平塚市東八幡2-7-5	0463-21-3022	
寒川エリア	⑪ 神田支店 (預)	平塚市田村5-8-34	0463-55-1500	
	⑫ 寒川支店	高座郡寒川町岡田1-11-2	0467-74-5151	
	⑬ 厚木支店	厚木市中町1-5-10	046-221-2811	
県央西グループ	厚木南エリア	⑭ 愛甲石田支店 (預)	厚木市愛甲1-4-19	046-248-1313
		⑮ 荻野支店	厚木市下荻野473-1	046-242-3611
	厚木北エリア	⑯ 妻田支店 (預)	厚木市妻田西2-15-22	046-224-5115
伊勢原エリア	⑰ 伊勢原支店	伊勢原市桜台1-12-2	0463-96-1511	
県央東グループ	相模原北エリア	⑱ 相模野支店	相模原市中央区陽光台4-23-5	042-757-2600
		⑲ 相模原中央支店 (預)	相模原市中央区星が丘1-10-6	042-769-6000
	相模原南エリア	⑳ 相模台支店	相模原市南区南台5-12-20	042-744-1331
	大和南エリア	㉑ 桜ヶ丘支店	大和市福田1-8-7	046-269-8530
	大和北エリア	㉒ 南林間支店	大和市南林間7-12-2	046-274-4927
	座間・海老名エリア	㉓ 座間支店	座間市入谷東4-55-1	046-254-6111
㉔ 海老名支店 (預)	海老名市東柏ヶ谷2-2-11	046-231-1088		

(預)は預金特化型店舗の略号です。当金庫の預金特化型店舗では、次の取引につきましては、お取り扱いをしておりません。これらのお取引をご希望のお客さまは、お近くの他店舗をご利用いただけますようお願い申し上げます。●当座預金の新規口座開設(当座預金の入金はお取り扱いしていません) ●事業性融資のお申し込み ●住宅ローンやマイカーローン等のお申し込み(カードローンの新規お申し込みはお取り扱いしていません)

(預)は窓口休業(11:30～12:30)導入店舗の略号です。窓口休業時間中も店舗内ATMはご利用いただけます。

ATMご利用時間

(令和6年6月1日現在)

店舗内ATM	平日・土・日・祝日	8:00～21:00
店舗外キャッシュサービスコーナー*		
OSC 湘南シティ出張所	平日・土・日・祝日	9:00～21:00
平塚駅 東口改札内出張所	平日・土	7:00～23:00
平塚駅 西口出張所	日・祝日	8:00～23:00
本宿出張所	平日・土	7:00～23:00
ららぽーと 湘南平塚出張所	日・祝日	8:00～23:00
平塚市役所・平塚税務署出張所	平日・土・日・祝日	8:00～21:00
しまむらストア 中原御殿店出張所	平日・土(祝日含む)	9:30～21:00
	日(祝日含む)	9:00～21:00
*ATM設置の商業施設等の都合により、ご利用時間が変更になる場合がございます。		
本部		
平塚市紅谷町11-19 0463-24-3003(代表)		
相談センター「しあわせプラザ」		
平塚市紅谷町11-19 本店2階 0463-25-6730		
本店ローンセンター		
平塚市紅谷町11-19 本店2階 0463-25-6378		
座間ローンセンター(座間支店内)		
座間市入谷東4-55-1 046-240-7917		

インターネットバンキング

当金庫のインターネットバンキングでは、法人・個人事業主と個人のお客さまにインターネットを介したオンラインでの振込・振替等のサービスをご提供しています。

■ご利用いただけるサービス

ビジネスWeb(法人・個人事業主向け)

総合振込／給与・賞与振込／振込／残高照会／入出金明細照会／取引履歴照会／税金・各種料金の払込

パーソナルWeb(個人向け)

振込／残高照会／入出金明細照会／取引履歴照会／保有資産照会／パーソナルWeb契約口座の事故届／税金・各種料金の払込

しんきんゼロネットサービス

しんきんのキャッシュカードなら、全国のしんきんATMで入出金手数料が無料をご利用いただける信用金庫の提携サービスです。

全国47都道府県に設置されている全国の信用金庫ATM約2万台でご利用できます。

■ゼロネットサービスタイム

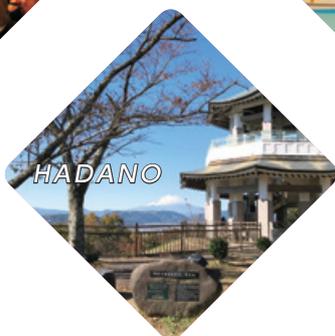
平日	8:45～18:00の入出金
土曜	9:00～14:00の出金

※上記以外の時間帯および日曜・祝日にATMを利用される場合には所定の手数料が必要です。

※本サービスの対象とならないしんきんATMが一部ございます。

リースのご案内

機械設備などリースをご検討のお客さまに、「しんきんリース(株)」をご案内いたします。



平塚信用金庫

〒254-0043 神奈川県平塚市紅谷町11番19号
<https://www.shinkin.co.jp/hiratuka/>

本誌についてのお問い合わせ
平塚信用金庫 総合企画部 電話:0463-24-3039

本誌掲載の一部画像については、平塚市観光協会、厚木市観光協会、相模原市観光協会、大和市、座間市観光協会、伊勢原市観光協会、寒川町観光協会、秦野市、海老名市より提供いただき掲載しています。

UD FONT

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。